

静岡市立清水江尻小学校 古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

平成29年4月27日（木）

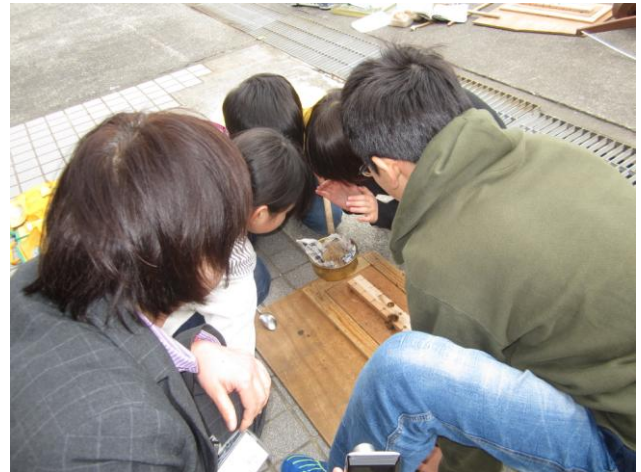


展示の見学

4月27日（木） 静岡市立清水江尻小学校6年生のみなさんが来所しました。

展示室を見学したあと、三つの古代体験に挑戦しました。本物の土器に触れたり、石器で野菜を切ったり、実際に火を起こしたり、どの体験も初めての体験で、真剣に取り組んでいました。きっと、この体験から古代の人の暮らしを想像することができたのではないのでしょうか。

◎火起こし体験



実際に挑戦してみると、説明のように上手に火はつきませんでした。みんなで協力し、コツをつかむと次々に火がつき始めました。古代の人々も、きっと苦勞して火を手に入れていたことを感じることができました。

◎土器の分類体験

◎黒曜石で試し切り体験



縄文土器・弥生土器・須恵器の違いを観察しながら分類を体験しました。土器の破片とはいえ、本物の土器に実際に触れて、模様や色の違いを体感することができました。



石器がとてもよく切れることを体験しました。石器の原料である黒曜石は遠く伊豆諸島の方から運ばれた石材もあることを学習しました。